



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2020-21 クラブテーマ **例会を楽しもう**



2021. 3. 8

第一例会(短縮例会)

No.2372 No.22

会長挨拶

三条南ロータリークラブ会長

銅冶 康之

こんにちは。
みなさん明けましておめでとうございます(笑)
きょうは今年初めての通常例会です。

きょうは有名な笑い話をします。

森喜朗総理大臣が、アメリカ合衆国へ日米首脳会談に出掛けて行きました。会談の前に、森総理は側近からレクチャーを受けました。

「まず、クリントン大統領に会ったら、総理から“How are you?”とってください。そうするとクリントン大統領が“Fine thank you, and you?”と返してくれるので、そうしたら“Me, too.”と答えてください。」

そうして、いざ、クリントン大統領に会ったとき、森総理は“How are you?”と言わずに“Who are you?”と行ってしまいました。

クリントン大統領は

「“おまえは誰だ?”だと? 俺のことを知らないのか、森総理は?”と考えましたが、これをユーモアと受け止めて、“I am Hilary’s husband.”とユーモアを込めて返しました。

するとすかさず森総理が“Me, too.”と答えました。

本日の笑い話は以上です。

- ◆出席：45名中31名
- ◆今年度の通算出席率：83.20%
- ◆本日のゲスト：▶米山記念奨学生ヌル・アイナ・アフィカ・ピンティ・アブドゥル・ラーマンさん
- ◆先週のメイクアップ：▶3/5(金) 第四分区会長会(吉田産業会館)へ▷石山昌宏君
- ◆幹事報告：◇〈地区会員増強セミナー〉開催方法変更のご案内▷当初予定3月6日開催をYouTube配信に変更。3月中旬配信予定。
- ◇〈地区ローターアクト第51回地区大会〉のご案内▷日時：2021年4月10日(土)▷場所：ANAクラウンプラザホテル新潟▷基調講演：(株)REDONE CEO 柳健二様
- ◇3月のロータリーレート
1ドル=106円(2月のレート：1ドル=104円)



ロータリーは
機会の扉を開く

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク(ドイツ)
 第2560地区ガバナー 佐藤 真(村上岩船)
 第4分区ガバナー補佐 丸山 健(吉田)
 会長 銅冶 康之
 幹事 石山 昌宏
 SAA 丸山 智

事務局
 〒955-8666 三条市町2-5-10
 三条信用金庫本店内
 TEL0256-35-3477
 FAX0256-32-7095
 E-mail info@sanjo-minami.jp
<https://www.sanjo-minami.jp>

毎月カレンダー、週報/バックナンバーはホームページでご覧いただけます

[ホームページ](#) - 三条南ロータリークラブ



ニコニコボックス

3/8 25,000円 累計 223,000円

- 銅冶会長「現在まだ緊急事態宣言は続いていますですが注意しながら例会を開いていきたいと考えます」
- 石山幹事「本日は昨年末からはじめての集会形式での例会です。すごく嬉しく思います。宜しくお願い致します」
- 平松君「本日はアイナさん最後の例会となりました。コロナ禍で何もしてあげることが出来ず残念でした。元気でこれからもガンバって下さい」
- 西潟君「皆様、おひさしぶりです。感染対策をしっかりやり例会をやっていきましょう」
- 坂井君「ようやく春が見えて来ました。油断してカゼをひかないようにして下さい」
- 佐藤君「久しぶりです。早い終息を願って」
- 田代君「お久しぶりです。皆さんお元気でしたか」
- 坂本君「お久しぶりでございます。コロナに負けないよう御自愛下さいませ！」
- 渡邊(久)君「早くコロナ禍の終息を願っています」
- 渡邊(俊)君「コロナに負けないようがんばりましょう」
- 大溪君、坪井君「BOXに協力します」
- 船久保君「先般母の死去に際しましてご弔慰を賜り誠にありがとうございました」
- 加藤(一)君「BOXにご協力ありがとうございました」

表彰

第2回 米山奨学功労者マルチプル

齋藤 嘉一 君

第1回 米山奨学功労者

池田亜津子さん

木村 譲 君

内藤 豊大 君

吉沢 栄一 君

渡辺 和宏 君

ロータリー財団

ポールハリスフェロー (1回目)

吉沢 栄一 君



「お世話になりました」

米山奨学生 アイナさん 終了

長岡技術科学大学工学修士課程を修了して母国マレーシアに帰国します。「日本で学んだ水処理の知見を活かして、環境問題の解決に努めたい」とのことです。

平松修之カウンセラー、一年間ありがとうございました。

次週以降の予定

3月29日(月) 休会

4月5日(月) 通常例会 (第一例会)

4月12日(月) 夜例会「旬例会」

午後6時30分より 於: 松木屋

春の味覚を味わいましょう!!

空くじなしの抽選会 何が当たるかお楽しみに



感染症対策を
徹底しましょう



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



2021-22年度 会長エレクト研修セミナー(PETS)

3月13日(土)に開催されました。新潟市のメイン会場と各分区会場をリモート接続。第四分区は三条ロイヤルホテルに参集して参加しました。(平松修之会長エレクト、木村譲副幹事)



シェカール・メータ RI 会長(インド)2021-22 年度のテーマ

「SERVE TO CHANGE LIVES」(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)

奉仕は誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かにする。ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは自分の人生の最高の生き方であり、アルバート・アインシュタインが言ったように、誰かのために生きてこそ人生には価値があることを心から実感できた時、単なるロータリークラブ会員から真のロータリアンに成長できたと感じ、以来「超我の奉仕」を人生の指標としていと語るメータ会長から発信された今期の優先活動項目をお伝えします。

1. 会員の増強 120 万人から 130 万人へ

今期の大きな取り組みの一つは、「奉仕は誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かにする」ということをより多くの人々に理解していただく機会を提供し、ロータリアンを増やすことです。具体的な数字として、現状 120 万人の会員数を 2022 年 7 月 1 日までに 130 万人にすることを目指します。会員数は過去 17 年間、120 万人から横ばいの状態が続いており、それを 17 カ月という期間で達成しようというのは大きな夢のように感じるかもしれません。しかし我々にはそれを達成して叶えなければならないより大きな目標があります。それは世界により大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトに取り組んでいくという目標です。そのために会員一人ひとりが、まずは一人の会員を入会させることを目標とします。

2. 女子のエンパワメントに焦点を当てる

世界にはまだまだ我々が奉仕すべき人々や改善すべき状況が多数存在します。その中でも今期は特に「女子のエンパワメント」に焦点を当てます。現代社会においても、女子だからという理由で差別や不利益を受けたり、教育等、与えられるべき機会が与えられない状況が世界各地で確認されています。その状況を改善するために「多様性」、「公平さ」、「開放性」を責務とする我々ロータリアンが立ち上がります。

3. ロータリー奉仕デーの実施

より多くの人々の人生を豊かにすることは我々ロータリアンに与えられた使命であり、そのためにはより多くの同じ理念を持つロータリアンが必要です。そのために、世界各地で 7 つの重点分野に焦点をあてた 7 回の会長主催会議の開催と、すべてのロータリークラブとローターアクトクラブが、ロータリアンとローターアクター、そして一般市民の参加を促すためのロータリー奉仕デーを実施します。

4. ポリオの完全根絶に向けて

我々が 30 年間活動を続けたことも大きな力となり、アフリカではついに昨年 10 月に全域においてポリオの根絶宣言がなされ、残る地域は中東 2 カ国などのごく一部の地域のみとなりました。世界の子供たちに約束したポリオの根絶という目標に向けて、引き続き寄付活動を継続していきます。

5. ロータリーの 7 番目の重点分野として新たに「環境保全」を追加

これまでのロータリーの 6 つの重点分野「平和と紛争予防・解決」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基礎教育と識字率向上」「経済開発と地域開発」に加え、新たに「環境保全」が追加されます。